

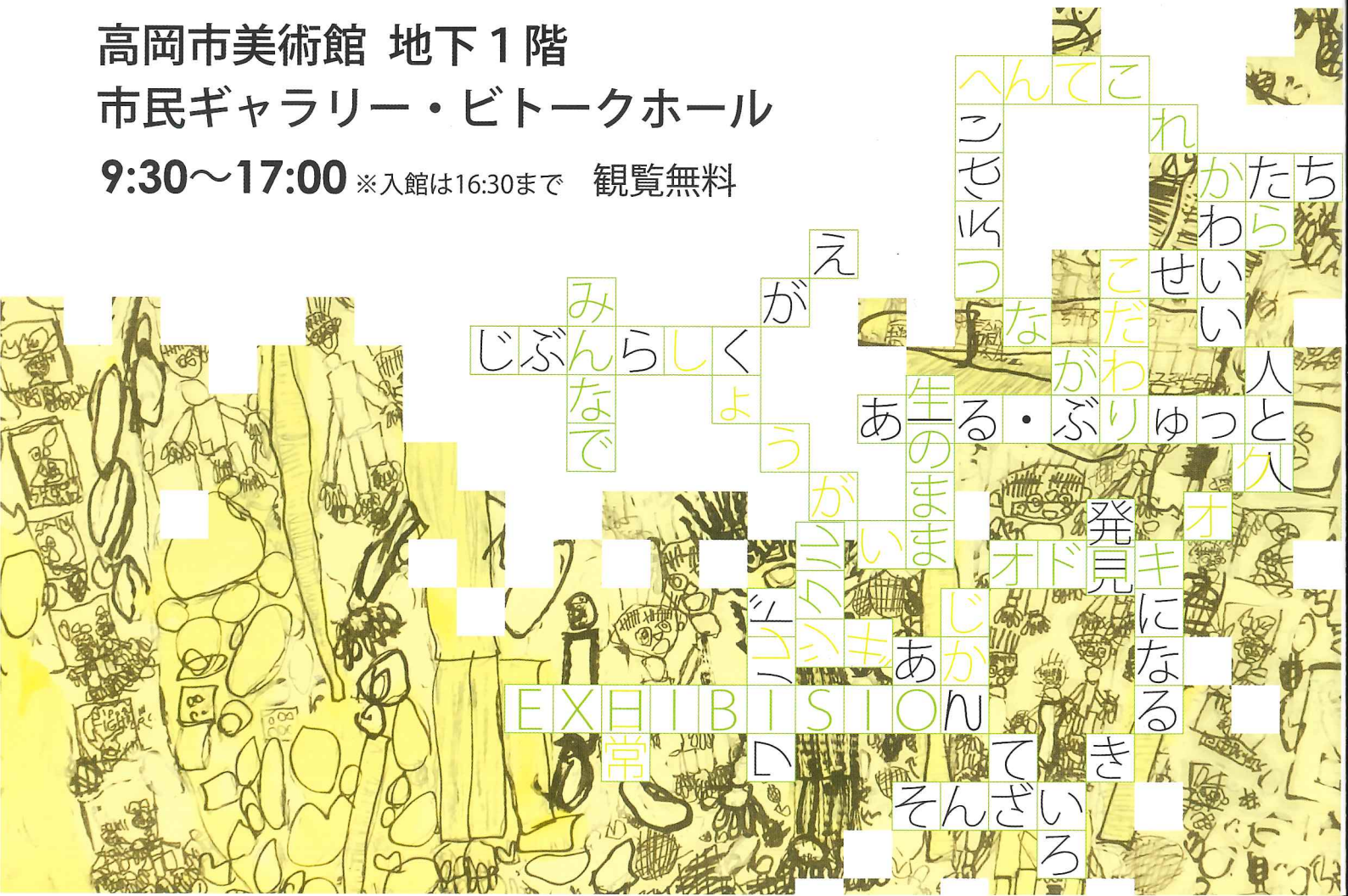
アル・ブリュット 高岡 3



npococopelli@gmail.com

2018.1.24 WED — 1.28 SUN

高岡市美術館 地下1階
市民ギャラリー・ビトークホール
9:30~17:00 ※入館は16:30まで 観覧無料



てんらんかい と どきゅめんたりー と しんぽじうむ

つくる者 かかわる者
 それぞれに広がり混ざり合う感性たち
 その魅力は風に乗る
 新たな可能性を見つけ出す

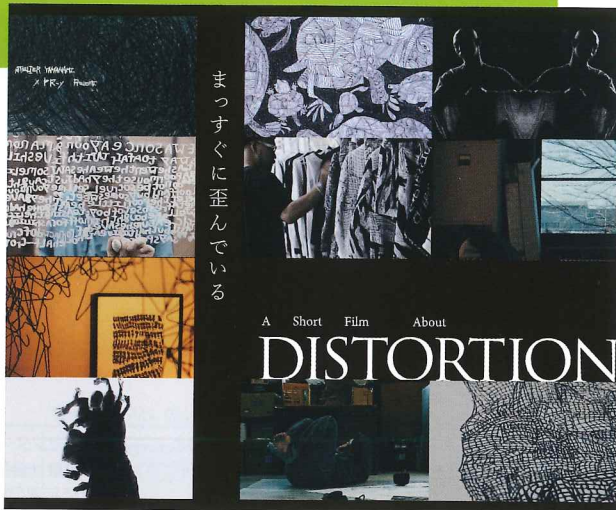
どきゅめんたりー

27日(土)・28日(日) AM

■上映1: アートNPOココペリの活動記録

■上映2: 映画「A Short Film About DISTORTION」

Eテレ放送「バリバラ」などでおなじみの、
 やまなみ工房の日常や、関わる人々を追った
 ドキュメンタリーフィルム。富山県で初公開!



アール・ブリュット=「生の芸術」。正規の美術教育を受けていない人が自発的に生み出した絵画や造形を指す、既存の知識・技術・流行に影響されない作品たち。「自分らしく」「生のままだに」静かに、しかし時として衝動的に日々の営みの中から自然に作り出され続ける作品からは、言葉は無くとも、「何か」を訴えるエネルギーに満ち溢れています。

その独創的な表現と溢れ出す輝きを、より多くの人に伝えることを目的として始まった「ART BRUT◎TAKAOKA」も、本展で第3回を迎えました。今回は『参加型アートイベント』として、シンポジウムを軸に、交流作品展や公開制作などで構成。観る人も創る人も支える人も、表現や支援の魅力・可能性を発見できる場として、地域におけるアール・ブリュットを取り巻く共感の輪を広げることができればと考えます。

「認め合う」ことから始まる、福祉と芸術の垣根を超えたアートコミュニケーション。高岡より発信する文化創造のひとつの形として、これからの可能性と一緒に感じていただければ幸いです。

お問い合わせ **NPO法人 障がい者アート支援工房ココペリ**

〒933-0115 富山県高岡市伏木古府元町2-5

Mail: npococopelli@gmail.com

Facebookもチェック



アートnpoココペリ



アートNPO工房ココペリ(正式名称:障がい者アート支援工房ココペリ)は、アール・ブリュットと呼ばれる芸術分野をサポートする、富山県で初めての特定非営利活動法人です。

てんらんかい

ART・BRUT◎TAKAOKA

新潟、富山、石川、福井、滋賀で活動する 障がいのあるアーティストの作品を一斉に展示。無二の感性たちが魅せるエネルギー

作品発掘PROJECT

「アール・ブリュット? もちこん展」

「何だこれ! すごい! ステキ!」

そんな不思議な創作物を、自薦他薦問わず大募集!

会場内で展示して、みんな作品を自慢しちゃおう認めちゃおう!

きまぐれ! ライブペインティング

富山県在住の出品作家が、会場内で制作を展開。

みんなも、ウズウズ描きたくなってきたら、一緒に自由に描いてっ!

開催日: 27日(土)・28日(日)

※きまぐれなので、時間や作家等は未定です。

しんぽじうむ

※詳細やタイムスケジュールは裏面をご覧ください

27日(土)

■講演1:

「アール・ブリュット・ジャポネ展報告

～障害者の文化芸術国際交流と東海北陸ブロック事業について～

■講演2:

「滋賀県発 糸賀先生から新生美術館 そしてこれから」

■トークショー-1:

「繋がりが作るアール・ブリュットの未来」

28日(日)

■トークショー-2:

「みんながしあわせになるために」

■講演3:

『福井発「みんなで舞台にたとう!」

～障がい者と舞台の良好な関係～』

■トークショー-3:

『「らしく」と「ままで」

～地域にとって、障がい者にとってのアート～』



高岡市美術館 地下1階 市民ギャラリー

住所: 富山県高岡市中川1丁目1番30号 TEL: (0766) 20-1177

【主催】高岡市 【共催】NPO法人 障がい者アート支援工房ココペリ、東海・北陸ブロック障害者芸術文化活動広域支援センター

【後援】富山県、北日本新聞社、㈱チューリップテレビ、高岡市育国会

【協力】社会福祉法人やまなみ会やまなみ工房、みんなで舞台に立とう実行委員会、福井芸術・文化フォーラム、金沢アート工房

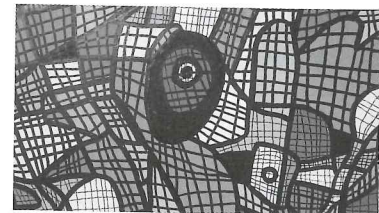
※この事業は「NPO・県民協働未来創生事業」の助成を受けています。

てんらんかい

24日(水)～28日(日)

ART・BRUT◎TAKAOKA

新潟・富山・石川・福井・滋賀のアール・ブリュット作品展。



Takumi



Erina



Murataken

出品予定アーティスト

NIIGATA 新潟県

- 筒井貴樹(平面) ■保苅 彰(平面)
- 石栗仁之(平面) ■西沢ゆきこ(縫製)

TOYAMA 富山県

- 浅野達哉(平面) ■荒見真央(平面)
- シノタケ(平面) ■島 雄介(平面)
- 末永征士(平面) ■前田拓海(平面)
- 谷内英理菜(平面)
- 磯野貴之(記録映像のみ)

ISHIKAWA 石川県

- 上村 空(立体)
- 船橋 映(立体) ■細川陽平(平面)
- 高峯梨沙(平面) ■南 克範(平面)

FUKUI 福井県

- ムラタクン(立体、平面)

SHIGA 滋賀県

- 田村拓也(平面) ■森田郷士(平面)
- 竹口 和(平面) ■岡本敏雄(平面)
- 竹中克佳(立体) ■鎌江一美(陶芸)
- 河合由美子(縫製)

作品発掘PROJECT

「アール・ブリュット?もちこん展」

「...これってもしかしてアール・ブリュット??」と感じる作品や、障がいのある人が作る「何だこれ!すごい!ステキ!」な不思議な創作物を、自薦他薦問わず大募集! 会期中、市民ギャラリー内で展示します。持ち込み参加型「作品たちの作品たちによる みんなのための」展覧会です。

《作品持ち込み》

「作品の名前」と「誰が作ったか」がわかるようにして持ち込んでね!

- 受付日時:1月20(土) 13:00～17:00
- 受付場所:アートNPO工房ココペリアトリエに直接お持ちください。
- ※展示場所に限りがあるため、大きすぎるものや危険なものは飾れない場合があります。お気を付けてください。
- ※作品は28日のトークショー終了後に返却します。

《もちこん・ミーティング》

出品者・関係者の交流会。みんなで作品を自慢しちやおう認めちやおう!

- 日時:28(日) 16:25～16:50
- 会場:ピトークホール

※詳しくは、アートNPO工房ココペリフェイスブックをご覧ください。



アートnpoココペリ

〒933-0115 富山県高岡市伏木古府元町2-5
Mail: npococopelli@gmail.com

どきゅめんたりー

映像上映1:

ココペリの道しるべ～活動記録～(20分)

アートNPO工房ココペリに関する色々な記録映像を上映します

27日(土)・28日(日) 10:00～11:00

映像上映2:

ドキュメンタリー映画

A Short Film About

DISTORTION

利用者の80パーセント以上が創作活動に取り組む、滋賀県の福祉事業所「やまなみ工房」の日常を追った記録映画(41分)

① 27日(土) 11:15～11:56

② 28日(日) 13:30～14:11

《解説より》

知的障がい者とクリエイターたちによるプロジェクト「DISTORTION」。いわゆる障害者支援や福祉活動ではなく、コラボレーションというスタイルにこだわり続ける彼らのアクションを収めたドキュメンタリー映像。アート・写真・ファッションなど、様々な領域での表現を通して彼らが発信するメッセージは、誰の中にも潜在する「歪み(DISTORTION)」と対峙するきっかけに繋がるだろう。

出演: Bruno Decharme/石井則仁(山海塾)ほか
朗読: 松田美由紀
音楽: JEMAPUR (Young Juvenile Youth)
撮影: Rob Walbers/野田亮/西川伸樹
監督: 笠谷圭見
制作: やまなみ工房 <http://a-yamanami.jp/>
PR-y: <http://www.pr-y.org/>

「やまなみ工房」について

1986年「やまなみ共同作業所」として滋賀県甲賀市甲南町に誕生しました。やまなみ工房の表現活動は、1990年、もっとやりたい事、もっと大好きな事を思いっきり楽しく自由に...そんなことを心におき、それまでやっていた下請作業を一切やめ、一人ひとりのその日の気持ちにそった一日を過ごす中で、粘土や絵画で刺繍に出会いました。現在は84名の利用者と工房スタッフ24名が現場を共有しています。創りたい、描きたい、伝えたいといった気持ちを引き出し、安心して自分が出せる流れや空間を一人ひとりに合わせ創り出すことを意識し、それぞれの何がしたいのか、どう過ごしたいのかを大切に、思いにそった活動や互いの人間関係を重視して取り組んでいます。 社会福祉法人やまなみ会 やまなみ工房

しんぽじょうむ

13:30～14:10

フランスでの展覧会
大成功でした!

講演1:

「アール・ブリュット・ジャポネ展報告
～障害者の文化芸術国際交流と東海北陸ブロック事業について～」
東海北陸ブロック障害者芸術活動支援センター長 坂野健一郎氏

27日(土)

講師プロフィール

■坂野 健一郎(さかの けんいちろう)

東海北陸ブロック障害者芸術活動支援センター長
1982年生まれ。国学院大学卒業後、新潟県社会福祉協議会に10年勤務。社会福祉法人みんなで生きている職員を経て、2016年国のモデル事業として開設されたNASCの職員に就任。『新潟県のこれからの「地域福祉」と「アート」のために』をコンセプトに、芸術活動に取り組む障がい者やその家族、支援者に対する支援推進として「ネットワーク形成」「相談窓口の開設」「学びの場づくり」「各種展覧会の企画・運営」などを更に広げるための活動を行う。現在はNASCでの事業を東海北陸ブロックに拡大し、障がい者の芸術活動支援のため各県を飛び回る生活が続いている。



14:15～14:55

アール・ブリュットの
美術館

講演2:

「滋賀県発 系賀先生から新生美術館 そしてこれから」
滋賀県 県民生活部文化振興課新生美術館整備室 木村元彦氏

■木村 元彦(きむらもとひこ)

滋賀県文化振興課新生美術館整備室 副参事。
滋賀県で生まれ育ち、1995年に滋賀県庁に行政職として入庁後、教育委員会、広報等の所属を経て、2007年より文化行政の分野に携る。特に2011年からは、滋賀県立近代美術館の施設や機能を充実させ、これまでの近代美術・現代美術に加えて、滋賀ならではのアール・ブリュットや仏教美術も含めた、多彩な「美の滋賀」の魅力を発信する拠点として美術館の再整備を行う「新生美術館」のプロジェクトを初期から担当し、その実現に向けた取り組みを行っている。



15:10～16:00

トークショー1:

「繋がりを作るアール・ブリュットの未来」

木村元彦氏、坂野健一郎氏 進行:米田昌功

ピトークホール

14:20～15:00

障がい者アートと
福祉

トークショー2:

「みんながしあわせになるために」
やまなみ工房施設長 山下完和氏 進行:米田昌功

28日(日)

講師プロフィール

■山下 完和(やました まさと)

社会福祉法人やまなみ会 やまなみ工房施設長
1967年生まれ三重県伊賀市在住。高校卒業後、プー太郎として様々な職種を経た後、1989年5月から、障がい者無認可作業所「やまなみ共同作業所」に支援員として勤務。その後1990年に「アトリエころぼくろ」を立ち上げ、互いの人間関係や信頼関係を大切に、一人ひとりの思いやペースに沿って、伸びやかに、個性豊かに自分らしく生きる事を目的に様々な活動に取り組む。2008年5月からはやまなみ工房の施設長に就任し現在に至る。



15:15～15:40

障がいのある人の
ステージパフォーマンス

講演3:

『福井発「みんなで舞台にたとう!」
～障がい者と舞台の良好な関係～』
みなぶた代表 酒井晴美氏

■酒井晴美(さかい はるみ)

「みんなで舞台にたとう!」を広げる会代表、劇団「演衆やむなし」劇団員、福井市内中学校教員
特別支援学校に勤めるときに、知的障がい者の身体表現に刺激を受け、舞台との親和性や可能性を感じ、2005年「みんなで舞台にたとう! (通称みなぶた)」を立ち上げた。障がいや、発達にさまざまな子どもたちが音楽・ダンス・太鼓のワークショップとその成果の舞台発表を通じ、誰もが生き生きと自分を表現できるように活動に取り組んできた。保護者・ボランティア・講師による実行委員会形式で運営する「みなぶた」は、今年の4月で13回目の発表を迎える。取り上げる題材は、ディズニー、マイケル・ジャクソン、AIの曲や、地元作家が書いた物語など様々で、公演には、例年300人をこえる観客が集まる。近年は、高校生以上のダンスチーム「オトナブ」や、演劇に取り組む「ツキイチゲキ」を立ち上げ、個人の内面から生まれる表現の可能性の追及もしている。6年前に支援学校で出会ったロボット作家ムラタクンの美術表現にも魅入られ、彼の創作・発表への支援も惜みなく続けている。



15:45～16:20

トークショー3:

『「らしく」と「ままで」～地域にとって、障がい者にとってのアート～』
酒井晴美氏、福井芸術・文化フォーラム 荒川裕子氏 進行:米田昌功

■荒川裕子(あらかわ ゆうこ)

NPO法人福井芸術・文化フォーラム 職員、アートマネージャー。
舞台芸術に関する様々な事業を企画・コーディネート。最近では、アートを軸に分野の異なる人たちとの取組を実践。「みなぶた」「ムラタクン」の活動を通じ、福井の障がい者芸術をけん引する企画をサポートしている。

